



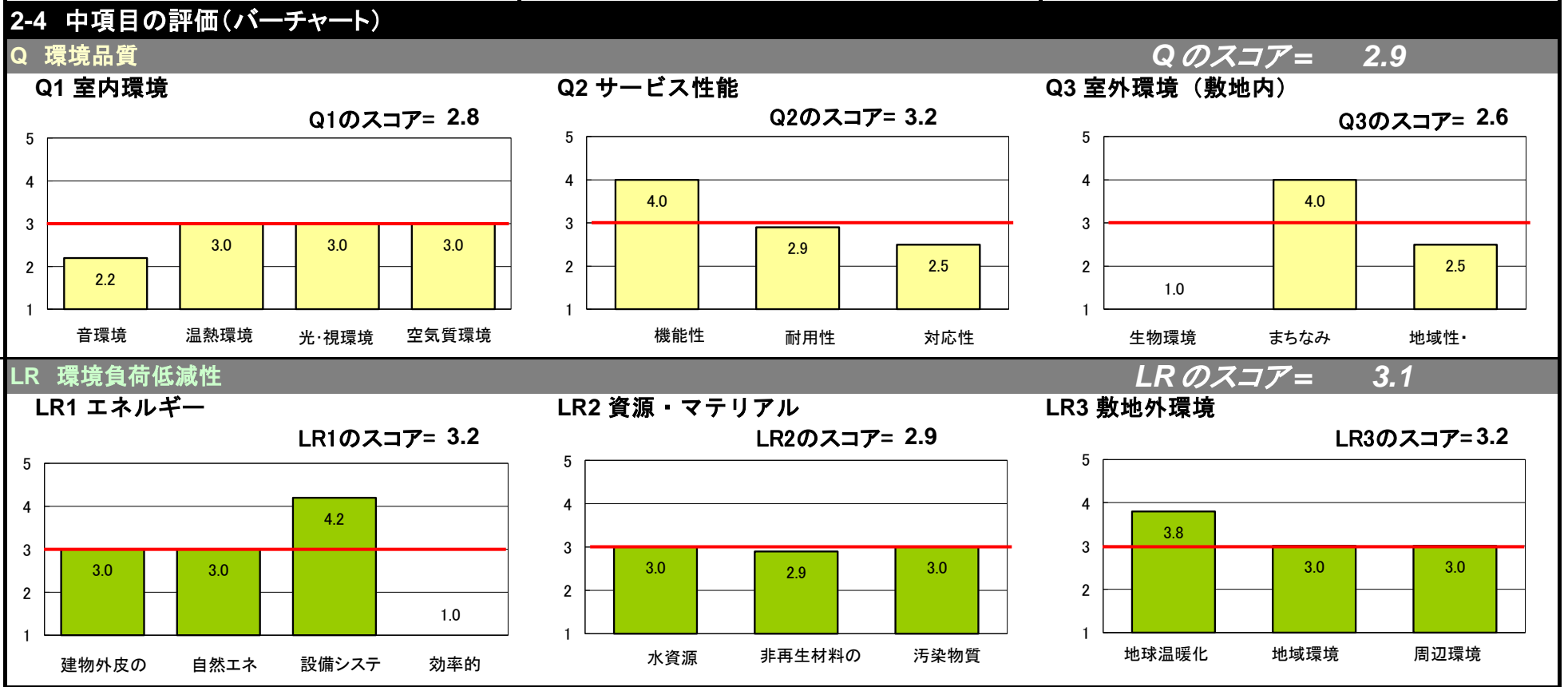
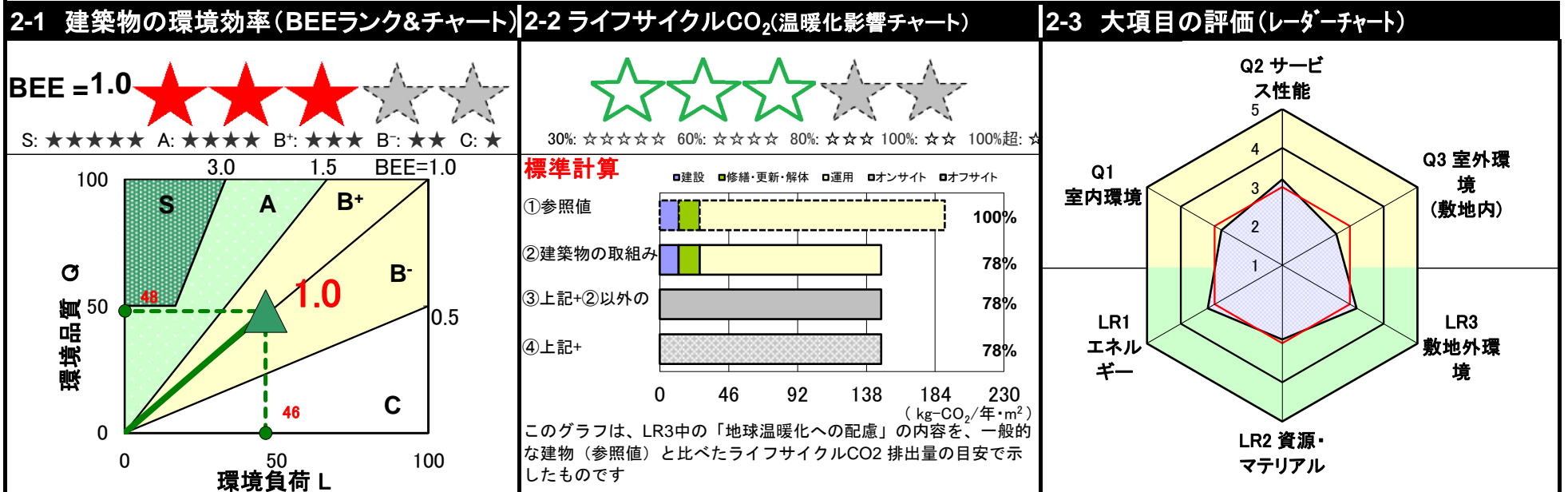
■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

■使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

# 評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)LA-HOTEL広島II	階数	地上10F
建設地	広島県広島市南区西荒神町1丁目3	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	142 人
地域区分	6地域	年間使用時間	6,205 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年8月 予定	評価の実施日	2020年3月25日
敷地面積	438 m <sup>2</sup>	作成者	本多 健
建築面積	327 m <sup>2</sup>	確認日	2020年3月25日
延床面積	2,388 m <sup>2</sup>	確認者	

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 2.9		
<p>「地球温暖化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.2</p>	<p>「ヒートアイランド対策」の推進</p> <p>スコア = 1.8</p>	<p>「長寿命化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.0</p>
<p>設計の計画段階に配慮した事項</p> <p>/ / / / /</p>	<p>設計の計画段階に配慮した事項</p> <p>/</p>	<p>設計の計画段階に配慮した事項</p> <p>/</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される